

第43回全国公民館研究集会・令和3年度東北地区社会教育研究大会・第66回東北地区公民館大会

(兼) 第12回山形県社会教育研究大会・第59回最上地区生涯学習推進大会・第38回山形県生涯学習振興最上大会

第2分科会 地域と共にある学校づくり・学校を核とした地域づくりの推進 【学校・家庭・地域の連携協働】

地域と学校 みんなの力で
子どもたちの未来を拓く

高畠町和田地区地域学校協働本部

地域コーディネーター 二瓶ひろみ



山形県
ひがしおきたまぐん
東置賜郡
たかはたまち
高島町

高島町

屋代地区

浜田広介記念館
火箱岩洞窟
日向洞窟 等

糠野目地区

高島ワイナリー
よねおりかんこうセンター
太陽館 等

亀岡地区

亀岡文殊 等

二井宿地区

観音岩
大社神社 等

高島地区

安久津八幡神社
考古資料館
道の駅たかはた
犬の宮・猫の宮 等

和田地区

ゆうきの里さんさん
豪士山 等

和田小学校



まほろばの里 高畠町

人口 約23,000人 約770世帯
奥羽の山なみにいだかれた天恵の自然風土
縄文のいにしえからの歴史と文化遺産



高畠町の小中学校

小学校 6校

中学校 1校（平成28年度に4つの中学校を統合）

すべての学校でコミュニティ・スクールを導入（令和3年度）



ゆうきの里 和田地区

標高300mの中山間地帯

全国に知られる有機農業のさかんな里

映画「おもひでぽろぽろ」(監督:高畑勲)の原風景



高畠町立和田小学校

児童数 150名

学級数 各学年1学級

創立120周年



和田地区地域学校協働活動のあゆみ

平成20年度 12月から「学校支援地域本部」事業開始

平成21年度 実行委員会を組織

平成25年度 優れた「地域による学校支援活動」推進にかかる
文部科学大臣表彰（山形県初の受賞団体）

平成31年度(令和元年度) 「地域学校協働本部」に名称変更

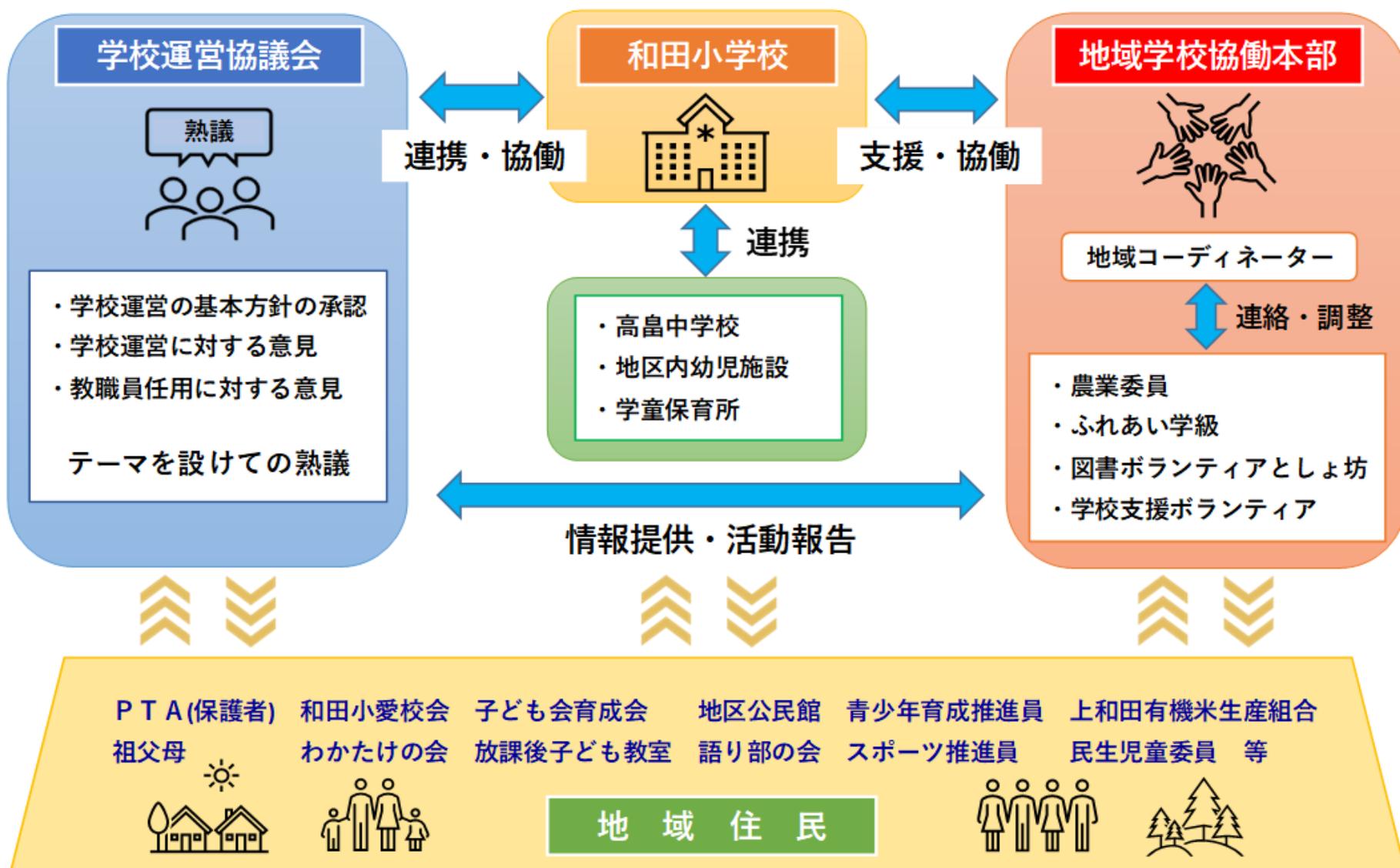
令和3年度 和田小学校「コミュニティ・スクール」導入
発足から14年目を迎える

事業の目的

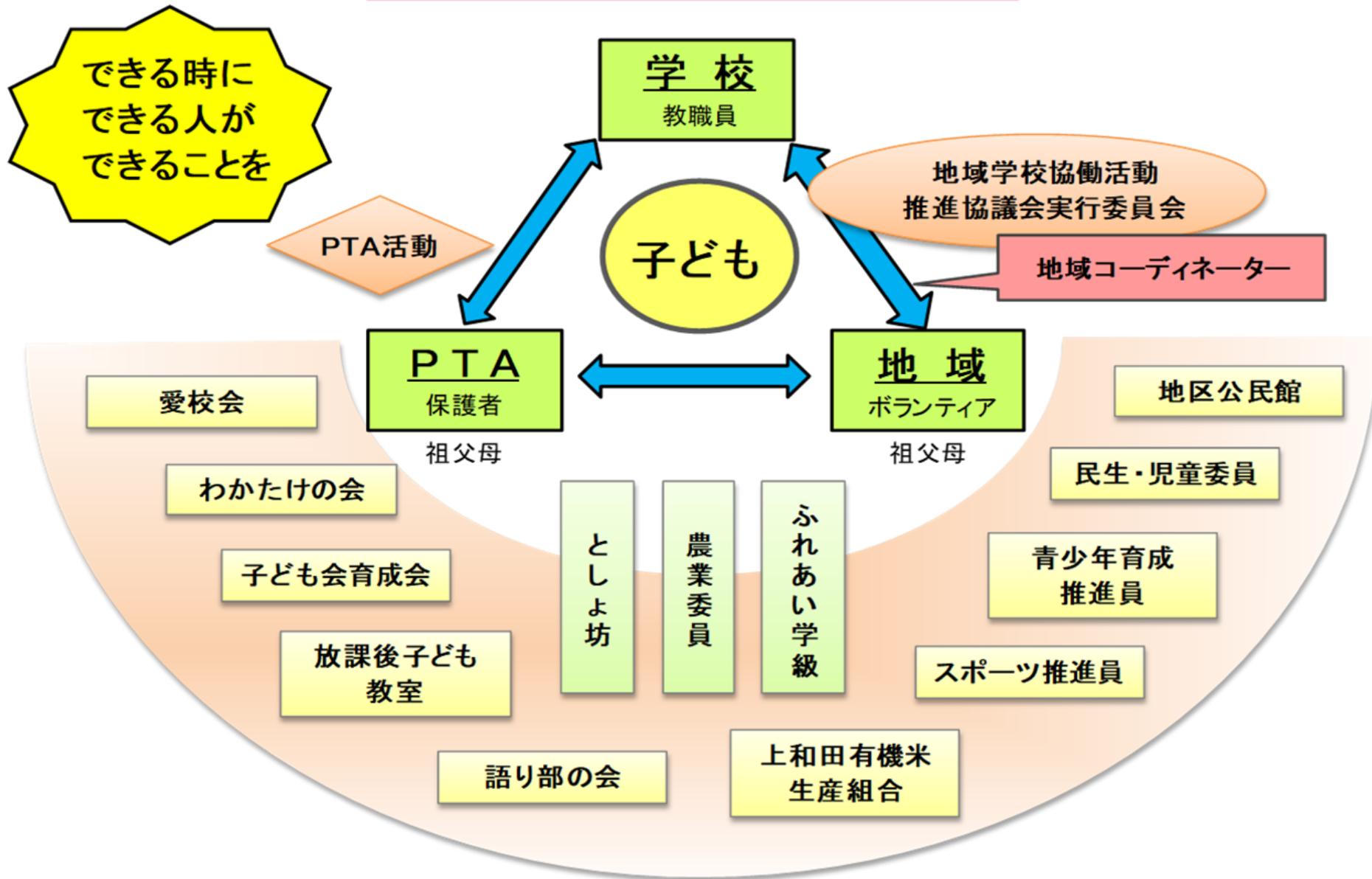
「和田地区地域学校協働活動」とは、地域の幅広い方々に関わっていただきながら、地域と学校が対等な立場で連携協働を行うさまざまな活動のことであり、その目的は以下の2点である。

- 学校だけではなく、「地域全体」で子どもたちの学びや成長を支えていく。
- 「学校を核とした地域づくり」をめざす。

組織体制



和田地区地域学校協働活動



学校支援の活動内容

● 学習支援活動

- ・ 教科の支援
- ・ 食農活動
- ・ 読み聞かせ、語り部の活動

● 環境整備

● 登下校安全指導

● 学校行事の支援

おらだの学校、おらだの子ども。
おらだ(地域)みんなを支えるべ！

先生の
「してほしい」



地域の
「してあげたい」

食農活動 ～農業委員～

「生きる力を育てる」＝食農教育

- 農業委員（父母・祖父母）
- 上和田有機米生産組合
- 農民の知恵の豊かさに気付き、
尊敬の対象に
- 地域との結びつきが深まった
- 農業委員会議
年間の流れを共有



おらだ子どもの頃はよ、みんなして田植えしたもんだ

田んぼの活動

うるち米、もち米



今年も豊作だっし

- 田植え～稲刈り～脱穀
…上和田有機米生産組合、農業委員
- 除草作業
…高畠高校生
- 豊年祭の餅つき
…PTA、祖父母
- 一人暮らし老人に収穫米を贈呈
…民生委員
- なわない
…じいちゃんたち



なわないって
見た目より
むずかしい

畑の活動

さつまいも、じゃがいも、大豆
あずき、なんばん 等



私が育てたじゃがいもだよ おめえ、そっくりだべ

- 種まき～作物の世話～除草
～収穫～豆ぶち …農業委員
- 収穫野菜の調理 …食改、他
- 食品加工（みそ、なんばん）
…ふれあい学級、なんばんプロジェクト
- 副産物利用（さつまいもでリース）
…としょ坊+
- 地域のまつりで野菜販売 …PTA



僕たちが作った
野菜だよ。
買ってけろ～！

子どもたちが本にふれる機会を

- 今年で20周年
- 保護者、祖父母、保護者OB、本好きな地域の人
- 本には世界のすべてが詰まっている。
- としょ坊は、子どもたちを本の世界へ連れて行く「案内人」。
- 自分たちが楽しむことが、続ける秘訣。



読み聞かせ

- 朝の読み聞かせ（週1回各学級）
- 全校おはなしの会（年1回）
- 国語授業の協力

読み聞かせとブックトーク

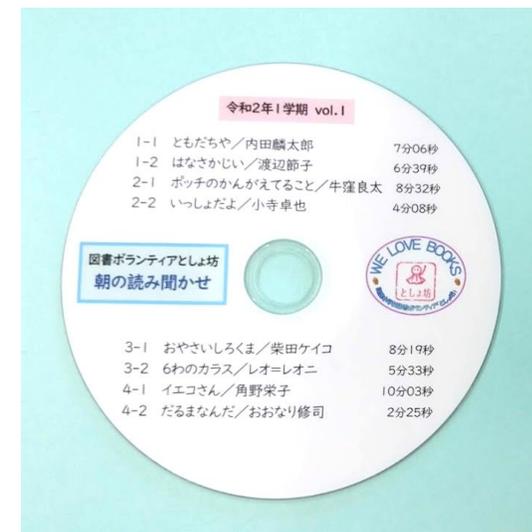
- 戦争の本
- 昔話がいっぱい



全校おはなしの会 選抜メンバー



町会議員もとしょ坊やっています



読み聞かせDVD

ふれあい学級 2組

お年寄りとのふれあいを日常的に

- 平成13年 「ふれあい学級」 立ち上げ
- 平成22年 初代「ふれあい学級」が卒業
若いお年寄りで
「ふれあい学級 2組」スタート
- 和田小学校 7年生
- 小学校の空き教室にふれあい教室を設置
- 子どもたちに元気をもらう



学校は元気の源

ふれあい学級

- ・ふれあい学級開き
- ・花苗植え（3年生）
- ・花壇の除草
- ・伝統行事指導

七夕飾り（2年生）

だんごさげ（1年生）

- ・みそ作り指導（4年生）



どの子もみんな「うちの孫」



福を呼ぶ
小正月の行事
だんごさげ

子どもは地域の宝 みんなで守ろう

- P T A あいさつ運動（年3回）
- わかたけパトロール隊
ゆるやかな見守り
ピンクの帽子はボクらの味方
- 子どももパトカーから安全を呼びかけ、
防犯パトロール
- 地域の結びつきが強いところに犯罪者は来ない



おはようの音が響く

登下校安全指導

- 新入生下校指導
- 交通教室

自転車の乗り方指導
実地コース誘導

- あいさつ運動（年3回）



ピカピカの1年生 気いつけ帰れよ



自転車から降りて、左右よくと見ろな

学校行事の支援

- ・いきいきランニング大会
コース誘導・安全確保



風を切って走れ！



ずらりと並んだサポーター

教科の支援

- ・ 習字指導
- ・ ゲストティーチャー
戦争体験の話
昔の生活と藁の文化

国語



- ・ 九×九をきく
- ・ そろばん指導

算数

・ゲストティーチャー

昔のもの調べ

残したいもの伝えたいもの

上和田有機米の話

社会



・指導・見守り

のこぎり

版画（彫刻刀）

工作（カッター）

図工

- ・ 指導とサポート
とび箱・鉄棒
陸上・スキー 等

体育



- ・ 町探検
案内とサポート
- ・ むかしあそびの指導

生活科

- ・ ミシン点検
- ・ 指導とサポート

裁縫（手縫い）

ミシン

家庭科

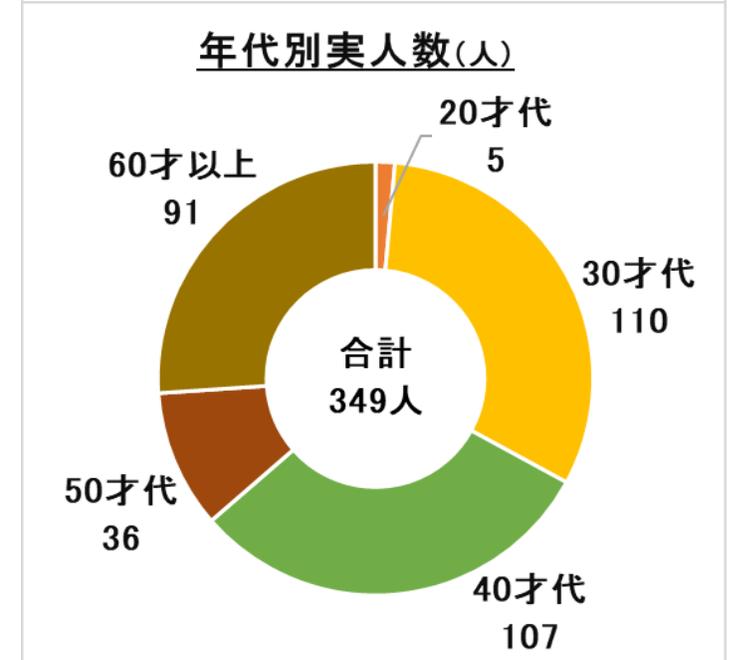
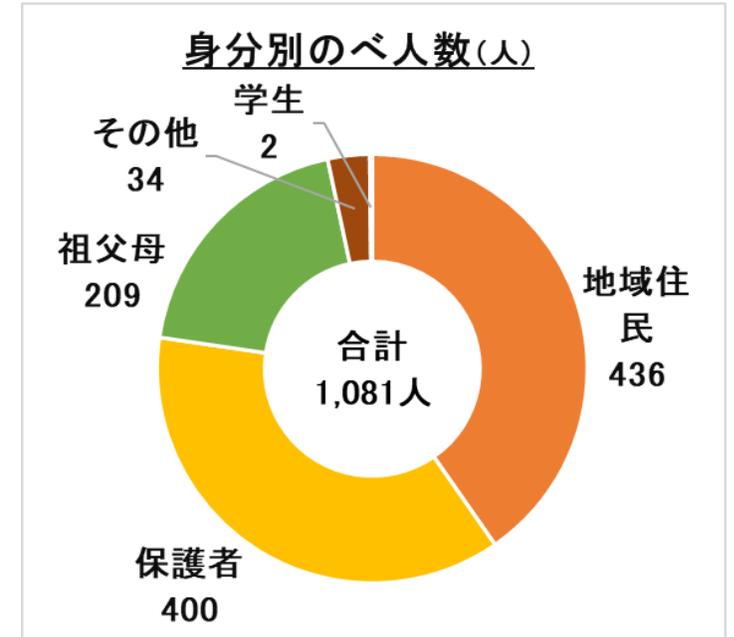
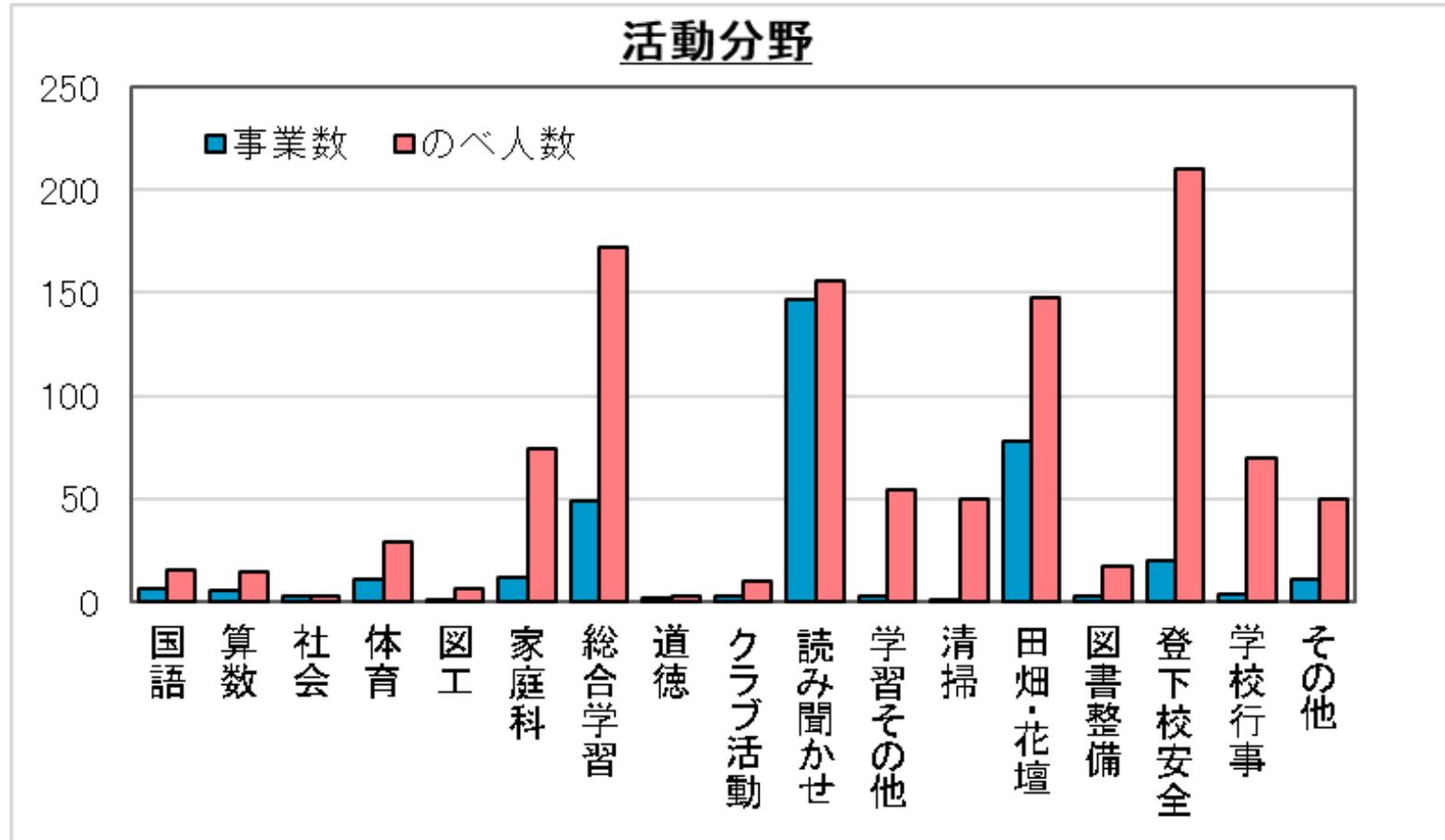


- ・ 「郷土を愛する態度」

道徳



令和元年度 359事業 のべ1,081名





和田の鎮守 高房神社の石鳥居

かべ新聞「わだより」



職員室前の
わだよりコーナーは
常時掲示

向かい側の壁は
食農活動の掲示





「わだより」は、小学校と地域をつなぐ
かへ新聞です。和田小学校の廊下の壁に
掲示していますが、今回は和田小を飛び
出してみなさまのお手元に来ります！

「みんなで支える学校 みんなで育てる子ども」

学校を核とした地域づくり

和田地区地域学校協働活動推進協議会 実行委員長 平 正一

令和元年度より「地域学校協働活動」と名称が変わりましたが、10年以上活動を継続し伝統を築いてきた従来の「学校地域支援本部」と活動内容は変わらないと思っています。

「地域学校協働活動」とは、「学校を核とした地域づくり」を目指した活動といわれていますが、正しくその活動は地区公民館の役割である社会教育の一環と考えます。

学校という場を核として和田地区皆さんの連携・協働の活動を通じて子ども達を育てていく活動です。そして、その活動は町民憲章からの誓いに満たされるはず。

時代の変化に伴い複雑多様化している現状において地域に求められることは、

- ・学校では得られない知識・経験・能力をもって子どもを育成
- ・地域住民における地域創生への主体的意識醸成

以上、学校と地域の連携を高めて地域の皆様による協働活動が必要となっています。より多くの、より幅広い層の地域住民・団体等と学校の連携で目標を共有し活動の見える横やかなネットワークを築きましょう。

地域と学校が共有・連携しながら育んでいく

和田小学校 校長 高橋 正昭

令和2年度より新学習指導要領完全実施する学校教育が始まりました。その中では、新しい時代に必要資質・能力を子どもたちに育むために、「社会に開かれた教育課程」の実現が求められています。これからの社会を創っていく大切な子どもたちが、自らの人生を切り拓いていくために必要な力を学校と地域で共有・連携しながら育んでいくことが大切になってきます。

そんな力の一番の土台となるものは、「感じる心」だと思います。人や自然から様々なことを感じ取る力＝感性だと思います。地域のすばらしい教育資源、学校を支援して下さるたくさんの方々とのふれ合いなど、和田地区には「感じる心」を育む教育活動が満載です。子どもたちは可能性の塊です。地域の方々と共に、地域を活用した教育活動は、これからの社会を創っていく豊かな力を身に付けることに大きくかかわってきます。すばらしいことだと思います。今後も変わらぬご支援ご協力をお願いいたします。

○ 地域学校協働活動 ○ 地域に支えられ、地域と共にある学校

<コロナ>

昨年3月から政府の要請により全国一斉の臨時休業が行われ、春休みを経て、5月まで臨時休業となりました。その後、分散登校を試み、徐々に学校再開にこぎつきました。学校においては、手洗い、換気、消毒、そして身体的距離を確保するという感染症対策を徹底してきました。人と人の接触を控える中で、地域のボランティアが学校に行くことは大きなリスクを伴うため、当初は学校支援活動も制限せざるをえませんでした。

和田の大きな特色である食糧活動は、春先の田植えや種まきができないため、1年間お休みとなりました。しかし、「こんな時だからこそ自由な物語の世界にひたってほしい」と読み聞かせをDVDに収録してくださり、9月までの毎週、教室で放映することができました。また、地域のボランティアさんから子どもたちへ、「コロナにまけるな！」のメッセージもたくさん寄せられました。

9月からは活動内容を厳選しながら、少しずつ学校支援を復活させてきました。学校内で地域の人に会うと、子どもたちの顔も明るくなっていき、賑わいが戻ったように思えます。地域に支えられ、地域と共にある学校なのだと思えます。コロナだけれど、いくと、新しいこと、これから前に向かって進んでい



<コミュニティ・スクール>

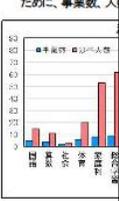
和田地区では平成20年12月に学校支援地域本部の活動を展開してきました。この活動を通じ豊かになっていきました。平成29年に「地域学校協働準備期間」を経て昨年度から地域学校協働活動が本格的にスタートし、学校の抱える課題の解決、未来を担う子どもたちが不可欠です。

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）が可能となる「地域とともにある学校」への転換を図る学校でコミュニティ・スクールを導入することとなり、また、特色ある学校づくりを進めています。皆様のご協力をお願いします。（地域コーディネーター）

令和2年度

区分	事業数	参加人数
正課	5	15
課外	4	11
社会	2	3
体育	8	20
家庭科	8	53
総合学習	9	62
読み聞かせ	37	77
その他	2	15
計	1	59
自給・花壇	3	43
図書室	3	15
登下校安全	3	69
学校行事	2	18
その他	5	18
合計	120	478

今年度はコロナの影響のため、事業数、参加人数が減少しています。



地域みんなの力で、子どもたちの未来を拓く 令和2年度 地域学校協働活動報告

今年度の主な学校支援の活動を紹介します。新型コロナウイルスの感染症対策をしながら、できる範囲で活動をおこなってきました。



地域の皆さんから和田小の子どもたちへ「コロナにまけるな！」メッセージ

和田の宝と輝く地域 添川 典子（地域ボランティア）

町探検とランニング大会に参加させて頂きました。真剣な顔、友達思いの優しい笑顔、悔し涙にやり切った満足顔…。子供達の目も輝いて、出会えた活動でした。

教育、共有、協育、強育、強育、今日育…。子供達もまた机上では得られない素晴らしい学びを経験出来た事と思います。快く受け入れて下さった地域の方、ボランティアの皆さん、応援してくれる近所の方たちの目が心が、子供達の目を輝かせ、頑張るパワーとなったのでしよう。そして一生懸命な子供達の姿に私達も沢山の元気を頂きました。これからも子供達の頑張り全力でサポートしていきたいと思



- 9月
 - ふれあい学級開き 全校
 - ふれあい除算作業 全校
 - あいさつ運動 (国語) 3年生
 - 戦争の本の読み聞かせ (国語) 3年生
 - 地域学校協働活動実行委員会
- 10月
 - みそ詰め(総合) 3年生
 - いきいきランニング大会 全校
 - PTA環境整備 全校
 - ゆらぎの里まつり 3年生
 - ミシン(家庭科) 6年生
 - 町探検(生活科) 2年生

- 11月
 - ミシン(家庭科) 5年生
 - おはなしの会 全校
 - 九九をさく(算数) 2年生
 - 昔のものを調べる(社会) 3年生
 - 昔話がいっぱい(国語) 1年生
 - 豆ふち(総合) 3年生
 - 残したいもの伝えたいもの(社会) 4年生
- 12月
 - とびばこ(体育) 3,4年生
 - なわい(総合) 4年生
 - 習字…書き初め(国語) 3,4年生

楽しかったみそバックづめ 渡部 羽泉（4年生）

私は、みそバックづめをしました。つめる時は、あんなに上手に出来るかとても不安でした。でも、ふれあい学級のみなさんたちの教えやグループでの協力ですぐに出来ました。みそバックづめはむずかしかったところもありましたが、できるとバックづめにもはかたんだと思いました。今度はもっと上手になって、おばあちゃんやってみたいと思いました。



とし坊の読み聞かせDVD

届け、絵本 山内 佳代子（とし坊）

6月から9月まで、新型コロナウイルスの影響により、対面での読み聞かせが出来ませんでした。そこで、読み聞かせを収録、編集し、DVD化したものを各教室で放映しました。とし坊初の試みとなりました。対面での読み聞かせが再開したのは10月から…。子供達のウキウキとした顔には「楽しみにまってたよ！」と書いてありました。読み聞かせの時間はわずかですが、素直で絵本の大好きな和田小の子供達の為に、楽しんでもらえる絵本を、これからも沢山届けたいと思います。

<事業の目的>
「地域学校協働活動」とは、地域の幅広い方々に関わっていただきながら、地域と学校が対等な立場で連携・協働を行うさまざまな活動のことであり、その目的は以下の2点である。
1. 学校だけでなく、「地域全体」で子どもたちの学びや成長を支えていく。
2. 「学校を核とした地域づくり」を目指す。



楽しく勉強ができた 須賀 龍那（3年生）

書き初めのため習字を教えてもらいました。さしよはきれいに書けなかったけれど、習字を教えてもらったら、正しく「正月」と書けるようになりました。スキーは今年はじめてしました。すべり方を一回教えてもらったらなれてきました。ぐねぐねしたところが一番楽しかったです。

そろばんはむずかしいと思っていたけれど、わかりやすく教えてもらったので、たくさん答えを言えました。そろばんがすごく楽しかったです。ボランティアのみなさんのおかげで、たくさん楽しい学習ができました。



新しいメンバーを迎えて活躍するふれあい学級2組の皆さん

不易流行 佐野 和久（1年担任）

普段の授業ではなかなか見られない表情で、生き生きと活動する子どもたち。国語や算数などはまだ速い、たくさん体験を通して、匂い、音、触覚など直に伝わる感覚が、子どもたちをどんどのめり込ませていきます。子どもたちの好奇心というのは、今昔も変わらないものだと感じます。普通遊びは、教えていただきながら、さらに自分たちで工夫を重ねます。画面と向き合うゲームにはない、友達との関わりが子どもたちをさらに成長させてくれました。お手伝いいただいたボランティアの先生方、貴重な体験ありがとうございました。



- 1月
 - だんごさげ(生活科) 1年生
 - スキー…校庭で(体育) 3年生
 - むかしあそび(生活科) 1年生

- 2月
 - みそ作り(総合) 3年生
 - そろばん(算数) 3年生
 - とし坊感謝の会 全校
 - 地域学校協働活動実行委員会

- 3月
 - お雛さま飾り
 - 図書整理修繕

わだより 拡大版 第12号

令和3年3月発行
編集 地域コーディネーター 二瓶ひろみ
和田地区地域学校協働活動推進協議会
高島町元和田1306 和田小学校内
TEL. 56-3003

成 果

- 先生の負担が軽減し、子どもと向き合う時間がとれる
- 子どもたちと地域の方の親近感アップ
- ふるさと「和田」のすばらしさを実感
地域の方へ、憧憬の念と感謝の心
- 地域の方の有用感の高まりとボランティアの輪の広がり

課題

- 学習内容の変化により、支援活動の精選が求められる
- 継続的な活動のため、幅広い人材確保と拡充が必要
- 「子どもたちの成長にとって、何が重要であるか」 地域と学校が共有、体制の充実

おわりに

学校と地域で子どもたちの成長をともに支えるという協働活動は、関わってくださる方々の大きな楽しみでもあり、地域の活性化につながっている。

地域の方々に愛され見守られ育った子どもたちは、ふるさとを愛する心と誇りに感じる心が大きく育ち、よりよいふるさとにしたいという思いも更にふくらむ。

未来の和田地区へ、次の子どもたちへ、つながってほしいと願っている。



地域と学校 みんなの力で 子どもたちの未来を拓く

高畠町和田地区地域学校協働本部



ご清聴ありがとうございました